

# 埼玉県中学校体育連盟野球専門部 公式記録

平成24年7月24日(火) 学校総合体育大会 熊谷公園球場 天候 曇り・晴れ

一回戦第一試合 神川町立 神川 中学校 対 所沢市立 所沢 中学校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	SD	10	11	12	13	計
神川	0	0	0	0	2	0	0	0	0						2
所沢	0	1	0	0	0	0	1	0	1						3

神 黒澤一北嶋

所 登坂一細田

2塁打 細田(所)

3塁打 北嶋(神)、加瀬(所)

本塁打

神川の背番号6エース黒澤、所沢中のエース登坂の息詰まる投手戦となった。2回の裏(所)先頭の4番大野がライト前ヒット。5番藤田が内安打で1・2塁。6番加瀬のバントで守備が乱れ、ノーアウト満塁となる。1アウト後、8番松本のライトゴロの間に所沢中が1点先制する。5回の表(神)5番北嶋ライトオーバーの3塁打。6番須藤四球。0アウト1・3塁。1塁ランナー盗塁、キャッチャーが2塁に投げるもミスが起こり。その間に3塁ランナーホームイン。センターからの送球がそれ、盗塁のランナーも3塁を回って、ホーム生還。2点をあげる。7回の裏(所)1アウトから6番加瀬がライトオーバーの3塁打。その後神川中に守備の乱れがでて、加瀬が同点のホームを踏む。9回の裏(所)先頭3番細田が左中間に2塁打、続く大野がバントし、ピッチャーのフィルダースチョイスで0アウト1、3塁。その後四球があり、0アウト満塁となる。エース黒澤(神)が踏ん張り、2アウトとなるが、8番松本に対し、死球。サヨナラゲームとなる。所沢中エース登坂は神川中相手に10奪三振と好投した。

一回戦第二試合 春日部市立 東 中学校 対 戸田市立 新曽 中学校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	SD	10	11	12	13	計
春日部東	0	0	0	0	3	0	0								3
新曽	0	0	0	0	0	0	0								0

春 碓氷一鈴木

新 江口一藤井

2塁打 碓氷(春)エンタイトルベース

3塁打 前田(春)

本塁打

序盤は、新曽のエース江口、春日部東のエース碓氷の息詰まる投手戦となった。お互い1塁にランナーを出すものの後続を待ち、2塁を踏ませないピッチングで凌ぐ。試合が動いたのは5回表。6番鈴木が死球で出塁。1アウト後、8番北島のバントがプレスしてきた三塁手の横を抜き、ピッチャーが処理して2塁悪送球。春日部東1アウト1・3塁のチャンス。続く9番山口のライトフライでタッチアップし1点先制。その間に1塁ランナーはセカンドに進塁。続く1番前田のレフトオーバー3塁打で2点目。2番碓氷の内安打で3点目をあげる。7回表、春日部東は2アウトから2番碓氷のライトオーバーエンタイトルベースでチャンスを作るが、新曽のエース江口が踏ん張り追加点を許さず。春日部東は少ないチャンスを生かし、接戦を制した。

一回戦第三試合 さいたま市立 木崎 中学校 対 さいたま市立 土合 中学校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	SD	10	11	12	13	計
木崎	0	1	0	0	0	0	1								2
土合	0	0	0	0	0	3	×								3

木 清水一金田

土 木宮一池島

2塁打

3塁打 飯塚(土)

本塁打

2回の表(木)先頭の5番山城がセンター前ヒットで出塁。6番守屋が送りバント。1アウト2塁から7番横田のショート内安打で1・3塁とする。その後8番老川の内安打の間に1点先制。土合の投手木宮が踏ん張り後続を断つ。6回の裏(土)先頭の1番渡辺がレフト前ヒット。1アウト後、3番岩崎がポテンヒットで1・2塁。4番飯塚が右中間をやぶる逆転3塁打で2点。さらに5番池島のタイムリーで合計3点をあげた。7回の表(木)先頭代打の横田が出塁、1アウト後9番齋藤がサード後方に落ちるヒット。ダブルスチールで2・3塁。1番金田は死球。1アウト満塁。2アウト後、3番森谷がサード強襲で出塁。1点を返すが、粘る木崎中に対し土合中投手木宮が後続を断ち接戦を制す。

一回戦第四試合 北本市立 東 中学校 対 深谷市立 上柴 中学校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	SD	10	11	12	13	計
北本東	0	0	1	0	0	1	0								2
上柴	0	0	0	0	1	0	0								1

北 金子一笠川

上 落合、高橋一大場

2塁打

3塁打 金子(北)、鈴木隼(上)

本塁打

3回の表(北)先頭の7番金子が左中間を破るスリーベース。続く8番笠川がセンター前に返して先制する。4回の裏(上)2アウトから5番鈴木が左中間を破る3塁打。その後バッテリーエラーで同点となる。6番大越四球、7番落合死球、8番富田死球で2アウト満塁となるが、北本東中投手金子が踏ん張り後続を断つ。5回の表(北)5番穂積怜が死球、6番蓮見が送る。7番金子が死球で1アウト1・2塁。セカンド牽制が乱れる間に、2・3塁となる。8番笠川四球を選び、1アウト満塁。9番星野の内野ゴロの間に1点。6回の裏、上柴中は1アウト満塁のチャンスをつくるが、北本東中投手金子が後続を断つ。7回裏も上柴中がチャンスをつくるが、1点を守った北本東中が競り勝った。